

徳島県立鳥居龍蔵記念博物館  
開館15周年記念企画展



# 中国西南部 の 旅人

—鳥居龍蔵と高原の少数民族—

2026

1.31 土 - 3.8 日

【会 場】 徳島県立博物館 1 階 企画展示室 【開館時間】 9:30～17:00

【休館日】 月曜日（2月23日【月・祝日】は開館）、2月24日【火】

【観覧料】 一般 200 円、高校・大学生 100 円、小・中学生 50 円

土・日曜日・祝日は高校生以下無料／学校教育、社会福祉施設等での利用は無料／身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳、特定疾患医療受給者証、特定医療費（指定難病）受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の所持者とその介助者 1 名は無料／65 歳以上は半額／20 名以上の団体は 2 割引 ※割引を希望される方は証明できるものをご提示ください。

【主 催】 徳島県立鳥居龍蔵記念博物館／徳島県立博物館

【協 力】 国立民族学博物館

文化の森総合公園

徳島県立鳥居龍蔵記念博物館

〒770-8070 徳島市八万町向寺山  
TEL 088-668-2544 FAX 088-668-7197  
<https://torii-museum.bunmori.tokushima.jp>





徳島県立鳥居龍蔵記念博物館  
開館 15 周年記念企画展

# 中国西南部 の 旅人

—鳥居龍蔵と高原の少数民族—



【表面】<上>貴州省の安顺府（現・安顺市）で撮影されたミャオ族（当館蔵）  
<中>鳥居龍蔵（当館蔵）／<下>貴州省東部を流れる清水江  
【裏面】<背景>紋様縫取り入り腹掛（鳥居龍蔵収集、国立民族学博物館蔵）の刺繍  
<上>銅鼓（国立民族学博物館蔵）／<中>蘆笙（国立民族学博物館蔵）  
<下>未公開原稿「貴州省の苗族」第1・2冊（当館蔵）

徳島県出身の人類学者である鳥居龍蔵（一八七〇―一九五三）は、十九世紀末から二十世紀前半に東アジア各地を訪れ、多くの調査を行いました。その中でも、一九〇二年から翌年にかけて中国西南部を旅し、現地に住む少数民族を調査したことは、鳥居の生涯において大きな節目になったと言われています。鳥居が中国西南部を訪れたのは一度だけでしたが、彼の同地域に対する関心は晩年まで続いていたことが、近年明らかになってきました。

当館の開館十五周年を記念する今回の企画展では、鳥居が中国西南部に旅立つこととなった背景、鳥居が現地で出会った少数民族、旅を終えた後の鳥居と中国西南部のつながりについて紹介します。

## 展示構成

- I 動機としての台湾調査
- II 鳥居龍蔵、中国西南部を旅する
- III 旅を終えた後の鳥居龍蔵と中国西南部

## 関連イベント

### 記念講演会（第1回）「ミャオ族の文化を探る」

日時／2月1日〔日〕 13:30～15:00

※受付 13:00～

会場／文化の森 イベントホール（1階）

講師／鈴木正崇氏（慶應義塾大学名誉教授）

定員／100名（先着順） ※申込不要、参加無料

### 記念講演会（第2回）「鳥居龍蔵と中国西南部」

日時／2月22日〔日〕 13:30～15:00

※受付 13:00～

会場／文化の森 イベントホール（1階）

講師／吉開将人氏（北海道大学大学院教授）

定員／100名（先着順） ※申込不要、参加無料

## 展示解説

日時／2月7日〔土〕、2月28日〔土〕、  
3月8日〔日〕

いずれも 13:30～14:30

※申込不要、観覧料が必要

## アクセス

徳島駅から

バス…約25分

タクシー…約15分

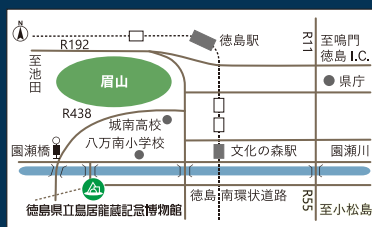
文化の森駅から

徒歩…約35分

徳島自動車道「徳島 I.C.」から

車…約20分

※無料駐車場あり



文化の森総合公園

徳島県立鳥居龍蔵記念博物館

〒770-8070 徳島市八万町向寺山  
TEL 088-668-2544 FAX 088-668-7197  
<https://torii-museum.bunmori.tokushima.jp>

